

福祉のエキスパート

ウエチ たけあき 武昭

新しい風・4年間のマニフェスト(重点政策)



わかる
村政

見える
村政

「新しい風・マニフェスト」とは
4年間で取り組むことを
約束する政策です。

主役は村民・生活者起点での福祉むらづくり

- ① 一人ひとりが輝く よみたん
- ② 女性が躍動する よみたん
- ③ 自然が豊かな よみたん
- ④ 文化が薫る よみたん

政策理念

基本は「生活者起点での活力ある福祉むらづくり」です。

- 行政の情報開示は、タイムリーに100%を、基本とします。
- 議会とは、緊張関係のある良きパートナーシップの関係で進めます。
- 村民主体を展開するために、地域活動を推進します。

○行政改革

- 1) 副村長を1名にします。(2名体制は読谷村、那覇市、名護市のみ)
- 2) 3役に女性の登用を図ります(生活者起点には女性の視点が必要不可欠。)
※部課長職に女性の登用の推進を図ります。
- 3) コミュニティ活性化対応窓口の設置
※外国人、転入者への対応、新規行政区の立ち上げ支援を担当します。
※横田自治会、比謝団地、波平団地など約100世帯をめどに新規の行政区を立ち上げます。
- 4) 村行政経営会議を設置します。
*経営会議(構成:3役、部長と外部委員(約10名程度)によって週1、隔週で開催)
※現在の行政の業務仕分けをして、これからの読谷村活性化に必要な事業を生活者の起点で考えていくと共に補助金等の財源の確保を担当します。
- 5) 職員の適材適所の配置を推進
※職員を適材適所に配置します。

お願い:下記の2点だけでも読んでいただければ幸いです。

- 1. ウエチ武昭は、どの政党の支持・支援も受けません。そして長年のライフワークである福祉の経験を活かした全村民が主人公の「村民による村民のための村づくり」を行います。
- 2. 読谷村には、他の市町村より優れている施策がたくさんあります。ウエチ武昭は、今日までの村政の良い点(施策)は更に伸ばし、また改善すべき点はすみやかに改めていきます。
その上に、「活力ある福祉むらづくり」のためのマニフェストを実現させていきます。

○具体的政策

- 1、平和行政
平和・戦争資料館の設置。
※世界最大の上陸作戦のあった読谷、嘉手納、北谷の海岸を見渡せる象のオリ跡地周辺を活用します。
- 2、福祉政策
1) 地域福祉の推進(未加入世帯への対応策として取り組む)
○各小学校区の福祉コミュニティ委員会を設置します
※自治会未加入であっても、安心安全を保障し、行政からの情報、サービス等を確実に得られる仕組みを構築します。
○各小学校区に福祉相談職員(専門家:コミュニティソーシャルワーカー)の配置
○民生委員児童委員協議会の活性化(民児協の複数化を図ります。)
○社会福祉協議会の強化

裏面へ続きます



ウエチ たけ あき 武昭 村民皆様の使い手として働かせてください。

読谷村には可能性があふれています。

2) 児童福祉・子育て支援

- 公立保育所・認可保育園利用者への保育料の助成
- 認可外保育園利用者への保育料の助成
- 義務教育児童への医療費の無料化
- 保育支援組織（ファミリーサポートセンター）の立ち上げ
- 学童クラブの設置推進と活動支援
- 児童館・児童公園の建設推進

3) 高齢者福祉

- 後期高齢者医療保険料の均等割分の半額助成
- 高齢者就労活動（シルバー人材センター）の立ち上げ
- 字公民館のゆいまーる共生事業の充実推進
- 高齢者サロン（自治会未加入者への対応型・各小学校区に設置）設置推進

4) 障がい者福祉

- 障がい者グループホームの立ち上げ推進
- 障がい者の就労支援

5) 保健・医療行政

- 総合病院の誘致
- 在宅医療の充実支援（終末期医療の推進）



3、教育政策

1) 教育

- 小・中学校における心の教育(本の読み聞かせ等)の推進
- 小・中学校におけるスポーツ活動の推進
- 小・中学校における自然体験活動の推進
- 小・中学校におけるIT教育の推進
- 小・中学校における語学教育（沖縄方言、英語、中国語、韓国語）推進の語学特区の取得
- 小・中学校における学校給食費の半額助成

4、環境政策

- 1) 持続可能な村環境をつくる
 - ゴミゼロに向けての家庭教育実践
 - ゴミ屋敷ゼロに向けての共同活動
 - コミュニティ・バスの活用によるCO2削減活動
 - リサイクルセンターの設置活用（廃油の活用、粗大ゴミの再活用推進）
 - 太陽光発電、風力発電の推進



5、産業政策(農業、漁業、商工業)

- 1) 地産地消の推進
 - ファーマーズ(農・商・工との連携)の活用推進
 - 地域振興券の発行と活用
 - 観光事業の推進（民泊の推進強化など）
 - 花織・陶器職人などの養成・支援
 - 商工会・漁業組合との連携
 - 建設関連企業の育成



6、専門職集団（シンクタンク）の育成・活用

- 農業推進……農協(村の農業活性化戦略を担当する)
- 商業推進……商工会（村内商業の活性化を図るコミュニティビジネスの起業支援）
- 水産業推進……漁協（海の環境の保全と水産業の振興）
- 福祉推進……社協（地域福祉実践と福祉教育の推進）
- よみたん地域大学院(仮称)の創設（県内大学と連携して2年制の地域人材の養成コースを立ち上げます。）

7、読谷飛行場の戦後処理及び返還軍用地の跡地利用促進

※読谷飛行場の戦後処理及び返還軍用地の跡地利用計画

は地主の意向を最大限に尊重し、将来発展の拠点として跡地利用を推進します。
○地主会の人材育成支援



8、雇用促進

福祉、教育、環境政策はこれから多くの人材を必要としており多くの雇用を生み出す分野と考えます。シルバー人材、児童館の建設、ホテルの誘致、総合病院の誘致、座喜味城址の活用などをとおして若者、高齢者の雇用機会の創設を推進します。

9、その他

- 読谷村偉人館（故 屋良朝苗氏など）の設立
- 村長の多選禁止（2期8年まで）を実践します
8年間、全力で尽くせば大抵のことはできます
- 村営団地を新規建設（読谷小学校区、古堅小学校区）し、障がい者専用住宅を確保します
- コミュニティバスの活性化推進（通勤、通学に活用）
- 泊城リゾートホテルの誘致推進
- 交番の誘致（喜名）
- 座喜味城址の活用推進
- 読谷中学校移転跡地の活用、象のオリ跡地の活用推進
- 交差点における信号機の早期設置を図る（波平東門、古堅南クリニック前など）
- 国道バイパス工事（読谷道路）の早期着工促進
- ITの充実活用のために村内に光ケーブル敷設の促進を図ります
- 村議会の本会議のインターネット中継の実現

あなたの声をお聞かせください！
新しい風の会ブログ
<http://kazenokai.ti-da.net/>
～あなたの新しい風の
メッセージを下さい！～

ウエチ たけ あき 武昭

〒904-0322 読谷村字波平1689
電話 **098-982-9014**
携帯 **090-4514-8290**
E-mail:pbwjc837@ybb.ne.jp